

23N042_子宮頸_KEY+TP+BEV

Pembrolizumab(Day1) + CDDP(Day1) + PTX(Day1) + Bevacizumab(Day1) 3週毎 6コース

◆ _____月 _____日(Day1)から _____コース実施。(外来で実施・入院で実施)

◆ 免疫チェックポイント阻害薬導入時は「投与前スクリーニングセット検査」が必要です。

◆ 検査が実施されない場合、がん化学療法の実施は認められません。

◆ アルコールに対する過敏症はありませんか？ → (有・無)

Rp	商品名	用量[基準量]	投与方法	Day0	1	2	3	4	5	6	7
1	デカドロン錠4mg	2 錠	po			●	●	●			
2	生食注(50mL)	1 瓶	div / 15min		●						
3	生食注(100mL) キイトルーダ点滴静注	1 瓶 200mg[200mg/body]	div / 30min		○						
4	生食注(50mL)	1 瓶	div / 15min		●						
5	生食注(100mL) デカドロン注射液1.65mg ポララミン注5mg ファモチジン注射液20mg	1 瓶 10 A 1 A 1 A	div / 15min		●						
6	パロノセトロン点滴0.75mgバッグ アロカリス点滴静注235mg	1 袋 1 瓶	div / 30min		●						
7	生食注(50mL)	1 瓶	div / フラッシュ		●						
8	テルモ生食(500mL) パクリタキセル注	1 袋 _____mg[175mg/m ²]	div / 3hr		○						
9	生食注(50mL)	1 瓶	div / フラッシュ		●						
10	ソリター-T1号(500mL) アスパラギン酸カルウム注10mEqキット 硫酸Mg補正液1mEq/mL	1 袋 1 キット 8 mEq	div / 1hr		●						
11	20%マンニトール注(300mL)	1 袋	div / 30min		●						
12	生食注(250mL) シスプラチン注	1 瓶 _____mg[50mg/m ²]	div / 1hr		○						
13	ソルデム3A輸液(500mL)	1 袋	div / 1hr		●						
14	生食注(50mL)	1 瓶	div / フラッシュ		●						
15	生食注(100mL) アバスチン点滴用	1 瓶 _____mg[15mg/kg]	div / ※ 1.5hr		○						
16	生食注(50mL)	1 瓶	div / フラッシュ		●						

※ アバスチン注は忍容性良好であれば、初回(1.5hr)、2回目(1hr)、3回目以降(30min)で投与可。

- ・ キイトルーダ注の投与にあたっては、インラインフィルター(0.2~0.22μm)を使用すること。
- ・ キイトルーダ注希釈後の濃度は、1~10mg/mLとなること。
- ・ パクリタキセル注投与時には、0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与すること。また、点滴用セット等で溶解液が接触する部分に、可塑剤としてDEHPを含有しているものの使用を避けること。
- ・ Day1~3:水分摂取1L。(1日目はシスプラチンの投与が終了するまでに水分1Lを摂取すること。)
- ・ 脱水、食思不振時は追加補液。